福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 地域計画連合

②事業者情報

| 名称: | 戸田市立笹目川保育園 | | 種別: | 保育所 | | |
|--------|------------|---------------------------|-----------|-----|--------------|---|
| 代表者氏名: | 佐藤 | 恵 | 定員(利用人数): | 120 | (120) 名 | |
| 所在地: | ₹ | 335-0034 埼玉県戸田市笹目2-5-5 | | Tel | 048-422-2100 |) |

③評価実施期間

平成30年11月 2日(契約日)~平成31年 3月31日(評価結果確定日)

4総評

◇特に評価の高い点

〇年間を通して異年齢交流活動を計画して実践し、子どもたちの成長発達に活かしている 〇歳児〜2歳児は乳児集会を行ったり、幼児組も集会をしたりしており、グループで構成された家 族での活動を指導計画に沿って行い、行事への参加などが進められている。運動会やこま回し大会 などではグループの家族同士で参加したり、色々なクラス同士で手をつないで散歩に出かけたりし ながら思いやりの気持ちなどを育んでいる。小さい子どもは交流の中で大きい子の模倣をしたり、 あこがれにつなげて成長発達を促している。

○職員全員で保育活動の振り返りを行い、実践の評価・反省に努めている

年に一度、6月に臨時職員も含めた職員全員でチェックリストに基づいた自己評価を実施している。その結果をもとにワークショップ形式で振り返りを行っている。チェックリストの項目の中から、具体的にテーマを決めて項目ごとに付箋を使用して個人の振り返りを貼り出し、そこから話し合いをしながら改善と保育の向上などへとつなげている。

〇保育活動の中身を写真とドキュメンテーションとしてまとめ伝えるよう努めている 各クラス毎に、テーマを決めての掲示や場所を決めての見せ方などの工夫がみられる。また、保育 参加を実施し、参加日程を選択できるよう長期間応募を受け付けるなど、保護者の希望や予定に 沿った配慮がなされている。保育参加をしてもらうことにより、保護者に保育活動への取り組みを しっかり知ってもらおうと努めている。

◇特にコメントを要する点

〇子どもたちの主体的な遊びが展開できるよう、室内環境のスペースの使い方などのさらなる工夫 にも期待したい

保育園全体が室内のスペースが広くなっている。各年齢ごとの成長に合わせ絵本や玩具が用意されているが、主体性を持って子どもたちが遊びたくなるような絵本の見せ方や玩具の置き方にさらなる工夫を期待したい。2階の図書コーナーは絵本と玩具が豊富に配置されており、日頃から自由に遊べるコーナーや昼寝の時間帯になかなか寝付けなかったり早く起きてしまった子どもなどの有効なスペースとして利用・活用できるよう検討することも期待したい。

○園での子ども達の活動や生活の様子に関する情報の見せ方の工夫を検討されたい

玄関ホールや事務所入り口付近の壁面や衝立などを用いて、多種多様な保護者向けのお知らせなどが掲示されている。保護者に知らせたいものや見てもらいたい情報の掲示はどれなのかが分かりづらい面もある。情報の整理整頓を行い、見せたいものを見せる、また伝えたいものを伝えていく方向でポイントを明確にし、ドキュメンテーションとして整理するなど保護者にさらに分かりやすく伝えていく検討も期待したい。

〇人材育成などに関する体系が整備されており、個別の研修や育成計画の策定などを工夫して、職員のやる気と働きがいのさらなる向上に活かされたい

人材育成に関する基本的な方針に基づき、市内研修計画に沿って参加し、各職員は保育活動の質向上、保育者としての資質を高める取り組みを進めている。職種別や階層別の研修に参加して専門の研究活動などを通じて、成果などを園内研修や保育活動につなげている。また、業績評価・能力評価・人事評価に関する対応などが盛り込まれた人事評価マニュアルを整え、定期的な面談を行い目標の設定・進捗状況の確認・期末における達成状況に関する自己申告を行い、年度毎の人事評価に活かされている。既存の業務評価シートなどの活用を工夫することで、職員の将来的な展望、希望や要望などを整理し、これまで学んできた内容や経験、経歴なども考慮して個別の研修や育成計画として取りまとめ、人材の育成・職員相互の高め合いにつなげることで、やる気・働きがいのさらなる向上に活かす取り組みにも期待したい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

- ・第三者評価受審に際し、保護者の方にはお忙しい中、また、短期間にも関わらず、アンケートに ご協力いただきありがとうございました。
- ・受審するに際し、全職員で保育内容や環境を整備したり準備を進めたりし、自分達の保育の振り返りや話し合いを行う機会を多く持つことで、子ども達の保育環境を精査し、保育の向上を図ることができました。また、園の取り組みや保育環境等を見ていただき評価していただいたことや、保護者の方にアンケートを提出していただいたことで今後の課題が明確になり、できることから改善をし、子ども達や保護者の方にとってより良い保育園生活が送れるよう、さらに職員で取り組んでいきたいと思いました。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果 別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり